

事務事業名		老人クラブ育成補助金交付事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 総合戦略登載事業	
政策体系	政策名	0 2 安心が確保されたまちづくりの推進		事業期間		
	施策名	0 9 地域福祉の充実		区分		
	基本事業名	0 2 高齢者支援の充実		単年度繰返		
根拠法令		老人福祉法、老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金交付要綱		※期間欄に開始年度を記入		
所属	部課名	保健福祉部長寿社会課		【開始年度】		
	課長名	佐々木 卓也		-		
	係名	高齢者福祉係	電話	0192-26-2943		
	担当者	鈴木 伸	内線	439・440		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				事務事業区分		
老人クラブ連合会及び単位老人クラブに対して補助金を交付する。 主な業務は次のとおり ①交付申請受付(老人クラブ連合会→大船渡市) ②交付決定通知交付(大船渡市→老人クラブ連合会) ③交付申請(大船渡市→岩手県) ④交付決定通知受理(岩手県→大船渡市) ⑤実績報告(老人クラブ連合会→大船渡市) ⑥実績報告(大船渡市→岩手県)				D 補助金等		
全体計画(※期間限定複数年度のみ)				総投入量(千円)		
				事業費	財源内訳	
				人件費	国庫支出金	
					都道府県支出金	
					地方債	
					その他	
					一般財源	
					事業費計(A)	0
					正規職員従事人数	
					延べ業務時間	
					人件費計(B)	0
					トータルコスト(A)+(B)	0

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)
前年度実績(前年度に行った主な活動) 老人クラブ連合会及び単位老人クラブに補助金交付 岩手県に補助金申請	名称 単位
今年度計画(今年度に計画している主な活動) 前年度と同じ。	ア 補助金交付額 千円
	イ
	ウ
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 各単位老人クラブ、老人クラブ連合会	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)
	名称 単位
	カ 会員数 人
	キ
	ク
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 高齢者の生きがいづくりにつなげる。	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)
	名称 単位
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 生きがいを持って暮らせる。	サ 老人クラブ加入率 %
	シ
	ス

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	財源内訳	単位	年度						
				2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(実績)	6年度(目標)	7年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	千円	948	925	878	885	925	925	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	0	0	
		一般財源	千円	1,502	1,523	1,543	1,563	1,523	1,523	
	人件費	事業費計(A)	千円	2,450	2,448	2,421	2,448	2,448	2,448	
		正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	20	20	20	20	20	20	
		人件費計(B)	千円	80	80	80	80	80	80	
		トータルコスト(A)+(B)	千円	2,530	2,528	2,501	2,528	2,528	2,528	
⑤活動指標	ア	千円	2,450	2,448	2,421	2,448	2,448	2,448		
	イ									
	ウ									
⑥対象指標	カ	人	1,191	1,117	1,024	966	980	1,000		
	キ									
	ク									
⑦成果指標	サ	%	7.6	7.1	7.8	7.9	8.0	8.1		
	シ									
	ス									

事務事業ID	0203	事務事業名	老人クラブ育成補助金交付事業
--------	------	-------	----------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	老人福祉法第13条の規定による事業である。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	・高齢者の就業や活動の多様化により、老人クラブ加入者数は減少傾向にある。 ・老人クラブから地域交流サロンやサークル活動に移行する傾向がみられる。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	・市老人クラブ連合会からは、自主財源の確保が困難であり、円滑な運営のために補助金額の維持を求められている。

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている      ▽ 理由・内容 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 高齢者の生きがいづくりを目的としており、政策体系に結びついている。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である      ▽ 理由・内容 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 老人福祉法第13条には市が実施する事業として規定されている。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である      ▽ 理由・内容 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 加入条件は、全国的に概ね60歳以上となっていることから、対象の限定又は追加はしない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない      ▽ 理由・内容 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 活動内容の見直しや多様化により、活動を充実させて会員を維持する。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある      ▽ 理由・内容 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 老人福祉法第13条に規定された事業であり、廃止又は休止することはできない。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない      ▽ 理由・内容 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 会費の増額等の自主財源の確保、または事業内容の見直しによって補助金を減額することができる。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない      ▽ 理由・内容 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど) 単位老人クラブ分を含め連合会が一括して補助金申請するなど、事務を簡素化しており、削減の余地はない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である      ▽ 理由・内容 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 老人クラブ会員には、会費として受益者負担があり、公平性を維持している。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果	(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							
1 現状維持  ※(1)改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入。 (現状維持の場合、コスト及び成果は「維持」) (終了・廃止・休止の場合は記入不要)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×	加入率の減少には、老人クラブの活動のマンネリ化もあることから、全国の好事例などを紹介しながら、時代に合った活動について助言していく。
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		●	×																					
	低下		×	×																					

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
1 現状維持	高齢者の生きがいの創出や社会参加に必要な事業を実施している団体であるが、予算に見合った事業実施の検討など必要な助言に努めながら事業運営を支援する。